

「T-Messe2019 富山県ものづくり総合見本市」の開催結果について

1 概要

- (1) 名称：富山県ものづくり総合見本市 2019
- (2) 通称：T-Messe（Tの意味：Toyama、Technology、Tradeの頭文字）
- (3) テーマ：Next Innovation ～見つけよう！未来をつくる富山の技術～
- (4) 会期：2019年10月31日(木)～11月2日(土)
- (5) 会場：富山産業展示館（テクノホール）（富山県富山市友杉1682）

【展示内容】



展示ブース



AR・VR 学習ゾーン



産業PRゾーン

2 出展・来場者の状況

(1) 出展企業・団体数

開催年	総数	うち国内	うち海外
今回 2019	478	282	196
前回 2017	440	290	150
前々回 2015	388	226	162

(単位：社・団体)

(内訳)

○国内 19 都府県から 282 社・団体

○海外 12 カ国・地域から 196 社・団体

・主な国・地域：中国 124、台湾 14、インド 14、マレーシア 12

【国内】

都府県	出展社数
富山県	187
東京都	24
石川県	23
愛知県	11
大阪府	8
埼玉県	5
長野県	4
神奈川県	4
岐阜県	3
新潟県	3
京都府	2
滋賀県	1
福井県	1
奈良県	1
福岡県	1
茨城県	1
三重県	1
兵庫県	1
和歌山県	1

【海外】

国・地域名	出展社数
中国	124
台湾	14
インド	14
マレーシア	12
ロシア	8
インドネシア	7
米国	7
タイ	4
モンゴル	2
ベトナム	2
シンガポール	1
ミャンマー	1

(2) 来場者数

総数 25,981 人	1日目	2日目	3日目
	8,123 人	9,501 人	8,357 人



企画展示ブース



出展の様子

3 商談等の状況

(1) 会期中の商談状況

開催年	商談件数（件）※出展者商談・バイヤー商談総数
今回 2019	8,317
前回 2017	5,148



(2) 国内バイヤー招へい商談会

- 招へいバイヤー企業数：22社（←前回14社）
- 参加企業数：102社（←前回58社）
- 商談件数：176件（←前回72件）



(3) 海外バイヤー招へい商談会

- 招へいバイヤー企業数：29社（←前回19社）
- 参加企業数：86社（←前回71社）
- 商談件数：156件（←前回113件）

4 ビジネスチャンス創出に向けた取り組み

(1) セミナー・メーカープレゼン

- 講座数 13講座（←前回13講座）
- 参加者数 129名（←前回178名）

(2) 海外投資環境セミナー

- 講座数 11講座（←前回10講座）
 - 参加者数 146名（←前回141名）
- ※ 東南アジアに関するセミナーが人気であった。



(3) 県内企業視察会

- 参加者数 76名（←前回66名）
- コース数 3コース
 - ・Aコース 立山科学グループ 23名
 - ・Bコース 株式会社能作 20名
 - ・Cコース 株式会社不二越 33名



5 基調講演・オープニングセレモニー・懇親交流会・技術者交流会

【基調講演】

- 日時：10月31日（木）15:00～16:20
- 講師：トヨタ自動車株式会社 副社長 河合 満 氏
- 演題：モノづくりは、人づくり～技能伝承と人材育成～
- 参加者：500名（←前回124名）

【オープニングセレモニー】

- 日時：10月31日（木）09:30～10:00
- 場所：テクノホール西館ホワイエ
- 参加者：244名（←前回163名）



【懇親交流会】

- 日時：10月31日（木）18:30～20:30
- 場所：ANAクラウンプラザホテル富山 鳳の間
- 参加者：350名（←前回175名）

【技術者交流会】

今回、初の取り組みとして、以下のとおり技術者交流会等を開催した。

① 技術者交流会（デザイン）

- 日時：11月1日（金）10:30～12:30
- テーマ：「T-Messe2019 技術者交流会 ～BtoB企業にデザインは必要か～」
- ファシリテーター：富山大学芸術文化学部 教授 内田和美氏

② 技術者交流会（IoT）

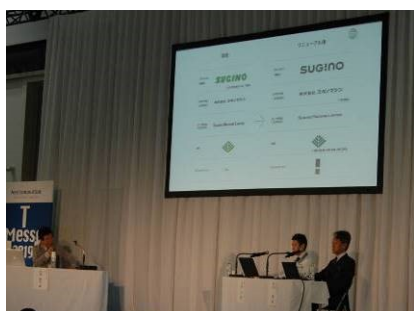
- 日時：11月1日（金）13:30～16:30
- テーマ：「Technology×IoT ～IoTが変えるものづくり～」
- ファシリテーター：富山県立大学工学部 准教授 岩本健嗣氏

③ ものづくり女子交流会

- 日時：10月31日（木）12:45～14:45
- テーマ：「女性が企業でいきいきと活躍するために」
- ファシリテーター：株式会社フジタ 代表取締役 梶川貴子氏

分類	デザイン	IoT	ものづくり女子交流会
参加者	47名（24名）	115名（60名）	37名（28名）

※（）内は、グループディスカッション参加者数



技術者交流会



グループディスカッション



ものづくり女子交流会

6 未来を担うものづくり人材の育成につながる取組み

(1) 企業研究ラリー

県内の学生・生徒がブースを回り、ものづくりの魅力を発見することを目的に開催。

○参加者 1,874名(3日間合計)

○参加校

(県内) 計13校の学生・生徒

- ・大学 富山大学、富山県立大学、富山国際大学
- ・高専 富山高等専門学校
- ・専門学校等 富山情報ビジネス専門学校
- ・高校 富山工業高校、高岡工芸高校、魚津工業高校、砺波工業高校、不二越工業高校、呉羽高校、魚津高校、高朋高校

(県外) 計6校の学生

- ・大学 関西学院大学、名城大学、高崎経済大学、静岡大学、金沢大学、金沢工業大学

- ・多くの学生が訪れることによって活気が出るとともに、学生の企業選びに貢献することができた



(2) 全日本製造業コマ大戦とやま特別場所

県内の企業や大学が、技術を発信する機会と捉え、独自のコマを持ち寄って対戦するもの。本県では5回目の取り組み。

○参加チーム 県内の企業・大学等39チーム

○結果 優勝:日之出化成株式会社(愛知県)

準優勝:タカタ精密工業株式会社

3位:株式会社フジタ×タカノ株式会社
株式会社モビテック(愛知県)

○主な成果

- ・中小企業の連携強化 →連携強化の足掛かりの機会創出
- ・大学と企業間の交流 →当日の運営に学生も携わった。
- ・地域社会への製造業に関する関心強化 →様々な年齢層の観客が観戦した。
- ・将来の製造業就業人口の増加に対する寄与
→こどもコマづくり体験を通して約80名の子供に魅力発信
- ・地域に根差す「産・学・官・金」連携の必要性を訴求
→出場関係者・観客約250名に対して十分に伝えることが出来た。



(3) 科学ものづくり教室

○内 容 10プログラム(←前回 10プログラム)

○参加者 延べ 259名 (←前回 199名)



(4) ロボットステージ (チアリーディング部実演)

○日 時 11月2日(土) ※実演時間は、15分ずつ計5回

○場 所 テクノホール西館ホワイエ 特設会場

○協 力 株式会社富山村田製作所、株式会社村田製作所

